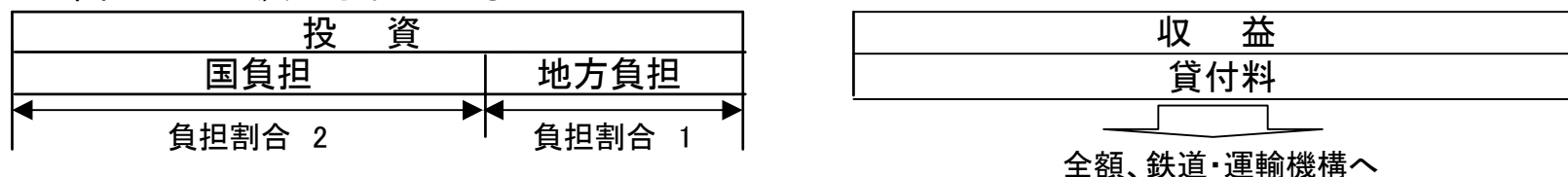


北陸新幹線建設負担金制度の問題点

現 状

〈新幹線建設負担金制度について〉

- 建設費の1/3を地方が負担しているにもかかわらず、建設の成果である新幹線の貸付料の用途は、全て国によって決められている



- 県内駅を通過する列車が運行されれば、負担と受益に見合わない事態が生じる虞がある

〈北陸新幹線開通に伴う地域公共交通への影響について〉

- 上越・北陸新幹線の狭間となる地域は、利便性の低下や県土の分断が懸念される
- 並行在来線及び優等列車の廃止が懸念される北越急行も含めた在来線の運営をどのように維持していくか

本県の主張

- 各県の利害が錯綜する新幹線整備は、国家プロジェクトとして実施し、新幹線負担金制度は廃止すること
- 負担金を課すのであれば、それに見合った受益を確保できるよう旧政府・与党申合せの枠組みの見直しを行うこと(新幹線貸付料の地方負担に見合った地方還元、県内駅への全列車停車など)
- 地域の足としての公共交通を維持確保できる仕組みを構築すること